

ゆんたく集会

辺野古・大浦湾の自然と米軍基地建設 —防衛省調査が自然を破壊する—

主催：辺野古・大浦湾NGO会議

日 時：2007年7月15日（日） 13:00開場，13:30開会，17:00閉会
場 所：沖縄大学 3号館101教室（那覇市字国場555番地）
参加費：無料

プログラム

●講演・報告

ジュゴンの現状について（細川太郎・ジュゴンネットワーク沖縄）

ジャングサウオッチと大浦湾調査の結果から

（小林愛・日本自然保護協会）

サンゴの生態と事前調査の問題点

（安部真理子・沖縄リーフチェック研究会）

米軍基地建設と事前調査の問題（花輪伸一・WWFジャパン）

適正な環境アセスメントの実施を求める（吉川秀樹・市民アセスなご）

ジュゴンの食みあととモニタリング調査隊「チーム・マンタ」

（鈴木雅子・北限のジュゴンを見守る会）

ジュゴンの名前を募集します（東恩納琢磨・じゅごんの里）

国際ジュゴン年を創ろう（嵯川義章・ジュゴン保護キャンペーンセンター）

地域社会を壊す基地建設（浦島悦子・フリーライター）

●スライド・ビデオ上映

辺野古・大浦湾の自然と生物

（東恩納琢磨・ジュゴン保護基金，棚原盛秀・ジュゴンネットワーク沖縄）

●ジュゴンの歌 海勢頭豊

辺野古および大浦湾は、サンゴ礁と海草藻場が発達している海域です。ここには絶滅のおそれのあるジュゴンをはじめ、多くの野生生物が生育・生息しています。地域の人々にとっても、日々の暮らしを支え文化を育んできた大切な環境です。しかし、日本政府は、米軍基地建設のために非公開の環境現況調査（事前調査）を強行しています。この集会では、辺野古と大浦湾の自然と生物、地域について学び、自然と地域社会の結びつきを想い、米軍基地建設、事前調査等の問題について考えます。

辺野古・大浦湾NGO会議

WWFジャパン，（財）日本自然保護協会，沖縄リーフチェック研究会，ジュゴン保護基金委員会，ジュゴンネットワーク沖縄，北限のジュゴンを見守る会，ジュゴン保護キャンペーンセンター，市民アセスなご，じゅごんの里

問い合わせ先